

平成29年度の重点課題

○共通

男女ともに「50m走」、「長座体前屈」、「立ち幅跳び」において県平均値かつ全国平均値より低い学年が多い。

昨年度の結果よりも県平均値、全国平均値を下回る項目が増えている。

総合評価のAB率は37.9%、DE率は31.5%以下であった。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 「長座体前屈」
体育の時間の最後にストレッチを行い柔軟性を高める。
- 「立ち幅跳び」
サーキットに垂直とびなどのジャンプの項目を組み込む。
体育の授業の最初に縄跳びを取り入れる。
- 「50m走」
体育の授業で鬼ごっこなどのダッシュや全力で走る運動を取り入れる。
縄跳びでリズム感、持久力、瞬発力を養う。
- 休憩時間に児童が自由に使えるように体力アップコーナーを10月から常設する。
- 「長座体前屈」と「立ち幅跳び」の2項目を体力チャレンジタイムで測定し、上位の記録を掲示して、意識付けをする。
- 体幹を鍛えるため、朝の会、帰りの会で正しい姿勢を取る時間を設け、普段から正しい姿勢を意識させる。

平成30年度新体カテストの結果（県平均値（平成29年度）・全国平均値（平成28年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	8.50	12.31	26.00	30.63	16.47	12.01	113.94	9.00	30.27	第1学年	9.00	11.85	30.05	30.40	17.76	11.93	111.25	6.75	34.47
第2学年	8.68	11.95	24.84	34.89	24.50	10.93	121.53	13.32	36.22	第2学年	8.60	12.94	27.81	34.19	22.53	10.96	125.88	7.75	37.73
第3学年	12.50	19.20	25.78	40.20	41.50	9.78	146.33	22.00	46.67	第3学年	11.21	16.25	32.00	34.55	23.65	10.75	124.75	9.65	45.70
第4学年	14.29	18.24	28.35	44.12	39.41	9.98	141.94	23.12	49.24	第4学年	14.61	18.11	30.94	42.67	34.22	9.84	144.00	12.83	52.39
第5学年	14.05	20.50	29.30	46.60	49.12	9.19	153.25	23.89	55.40	第5学年	13.73	21.24	33.48	48.52	38.95	9.61	147.52	17.10	57.14
第6学年	17.20	24.05	33.50	51.85	61.61	9.04	165.35	28.74	62.29	第6学年	19.10	25.57	36.95	51.71	54.11	8.93	166.19	20.05	66.05

県平均値かつ全国平均値未満

平成30年度新体カテストの結果（県平均値（平成30年度）・全国平均値（平成29年度）との比較）

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	8.50	12.31	26.00	30.63	16.47	12.01	113.94	9.00	30.27	第1学年	9.00	11.85	30.05	30.40	17.76	11.93	111.25	6.75	34.47
第2学年	8.68	11.95	24.84	34.89	24.50	10.93	121.53	13.32	36.22	第2学年	8.60	12.94	27.81	34.19	22.53	10.96	125.88	7.75	37.73
第3学年	12.50	19.20	25.78	40.20	41.50	9.78	146.33	22.00	46.67	第3学年	11.21	16.25	32.00	34.55	23.65	10.75	124.75	9.65	45.70
第4学年	14.29	18.24	28.35	44.12	39.41	9.98	141.94	23.12	49.24	第4学年	14.61	18.11	30.94	42.67	34.22	9.84	144.00	12.83	52.39
第5学年	14.05	20.50	29.30	46.60	49.12	9.19	153.25	23.89	55.40	第5学年	13.73	21.24	33.48	48.52	38.95	9.61	147.52	17.10	57.14
第6学年	17.20	24.05	33.50	51.85	61.61	9.04	165.35	28.74	62.29	第6学年	19.10	25.57	36.95	51.71	54.11	8.93	166.19	20.05	66.05

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

○共通

男女ともにどの項目においても県平均値かつ全国平均値を下回る学年が多いが、「握力」、「長座体前屈」は特に課題がある。
男子は全学年が両項目において県平均値かつ全国平均値を下回っている。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 「握力」→体育の時間の準備運動の中に握力に関する項目を取り入れる。
(腕立て、手押し車、雲梯など)
朝の会や帰りの会、体育の準備運動の時間にグーパー運動を行う時間を設ける。
定期的クラスに握力計を設置し、器具の取り扱いに慣れさせる。
- 「長座体前屈」→体育の時間の最初と最後に股関節周りのストレッチを行い柔軟性を高める。
またストレッチ中の呼吸を意識させる。
- ・「握力」と「長座体前屈」の2項目を体力チャレンジタイムで測定し、上位の記録を掲示して、意識付けをする。
- ・体幹を鍛えるため、朝の会、帰りの会で正しい姿勢を取る時間を継続して行っていく。
- ・体育の時間の準備運動に体幹トレーニングを取り入れる。

平成31年度の目標値

- 総合評価のAB率を60%以上、DE率を25%以下にする。
- 「握力」を県平均値にする。
- 「長座体前屈」を県平均値かつ全国平均値以上にする。